

地域の人や話題に接近

4月からの新企画

◆歩く てくてく
すたすた とことこ
本紙記者が、一関地方の
野山やまちを歩き、再発見
した地域の魅力を写真と共に
紹介します。



◆われら文化部
高校の部活動。文化芸術分野
で一つの道を究めようと日々
励む生徒たち。そんな文化系の高
校生の頑張りを紹介します。



◆RUN記流
市民ランナーとして各
地のマラソン大会に参加
する本紙記者がみちのく
路を駆け抜ける醍醐味を
伝えます。

好評
連載中

◆人 PERSON
「人」欄は随時掲載して
います。地域で活躍する
人、新しく赴任された人ら
を詳しく紹介します。



◆炉端語り～
衣川の方言から
三代が一緒に暮ら
す小野寺さん一家。方
言でのやりとりをほの
ぼのとつづります。音
声でも楽しめます。



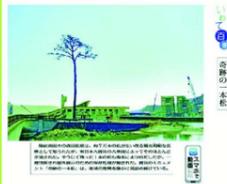
◆いわて百景
主に県南地方の史跡やお薦
めの観光スポット、公共施設
などの風景、魅力を写真と
文、動画で紹介しつづります。



◆ひきこもりに寄り添って
「ひきこもりたくて、ひきこもったわけじゃ
ない。つらい日々が続く当事者とその家族。
そして、問題解決のため相談員が動きます。
「ひきこもり」と向き合う現場について、事例
を基に再構成して紹介します。
(構成、そらをみた会代表・阿部直樹さん)

◆ソムリエ流
菜食健美
旬の野菜のおいしい食
べ方を野菜ソムリエが交
代でつづります。

◆里山スケッチ
人の暮らしと共にある里山の
風景。四季折々の姿を紹介しま
す。隔週土曜日に更新。
(写真・動画・文、久保川イ
ハトープ自然再生研究所常勤研
究員・佐藤良平さん)



連載開始



神奈川県生まれの筆者が結婚と
同時に奥州市江刺の里山に入植。
以来自給自足を旨とし、平飼い養
鶏を中心とした里山農場を運営し
ながら、農的暮らしを实践してい
ます。今月から食と暮らしをつづ
るエッセーを通し、里山の四季を
紹介しています。

通年企画



通年企画「ワーク・ライフ・バ
ランス(仕事と生活の調和)」の
第2弾が今月下旬から始まりま
す。今回は働きやすい環境をつく
っている企業にスポットを当て、
仕事と家庭、趣味をどう両立し、
影響を与えているかを紹介します。

身近なニュース もっと楽しもう

岩手日日は創刊95周年

岩手日日新聞は4月に合わせ、新しい企画をスタートします。県南各地の桜の名木にスポットを当てた「桜めく時季」をはじめ、通年企画として1月に仕事と趣味の「刀流」を取り上げたワーク・ライフ・バランスの第2弾を弾き、企業の取り組みを紹介する「グッドジョブスタイル」を始めます。
また、里山暮らしの家族の四季の移ろいを紹介するエッセー、「江刺里山発」いただきます「続道」の連載も開始しています。好評連載中の「われら文化部」「いわて百景」「里山スケッチ」「ソムリエ流 菜食健美」「炉端語り」「ひきこもりに寄り添って」「RUN記流」ともぜひお楽しみください。

投稿 大募集!!

「岩手日日」では読者参加のページを設けています。文芸では愛好団体の俳句、短歌、川柳などを紹介しています。読者の声を紹介する投稿のコーナーもあります。写真、イラスト、絵手紙、詩など読者の傑作を随時募集しています。

見やすい慶弔欄
慶弔欄のコーナーでは地域別に誕生、婚姻、お悔みを紹介しています。特にお悔み欄は、亡くなった方の氏名、年齢、住所、世帯主のほか、ご遺族の了承のもと葬儀日程を無料で掲載しています。

購読料金のご案内
日刊紙「岩手日日」はお住まいの地域によって「岩手日日・一関版」または「岩手日日(県央地域)」を配達いたします。定期購読料は月額2400円(税込)です。読者には岩手日日生活情報紙「いわにちりびんぐun」(毎月第2、第4金曜日折り込み)、岩日カレンダー(年3回)をお届けします。

電子新聞momotto

岩手日日電子新聞momotto(モモット)はパソコンやスマートフォン、タブレットで、岩手県南エリアの最新ニュース、国内外の話題をいつでも、どこでも、もっと便利に、もっと楽しくお読みいただけるサービスです。拡大して大きな文字で読めるほか、地元のニュースは横書きテキスト表示も。記事を検索、クリップすることもできます。紙面に掲載されない関連写真や、撮られた動画が見放題。企画・連載のまとめページや、電子新聞独自のコン

テンツもラインアップしています。
日刊紙を宅配購読している場合の併読プランは、月額324円(税込)をプラスするだけ。電子新聞単独プランは日刊紙と同じ2400円です。岩手日日ホームページから申し込みいただけます。全国、世界のどこからでも身近な岩手日日を楽しめます。



岩手日日電子新聞 momotto

お申し込み 受け付け中

岩手日日を もっと便利に、もっと楽しく。

読みなれた紙面を、そのまま画面で

パソコンやスマホ、タブレットで、いつでも、どこでも地元のニュースを!

- 岩手県南発行地域別2版の紙面をどちらも読める!
- 動画や関連写真付き記事、電子新聞独自の企画も!
- お気に入りの話題をクリップ。記事検索もできる!
- 毎朝5時に更新。おくやみ情報は発表当日に掲載!

momotto 5つの「もっと」

- もっと便利に**
インターネット環境があれば、いつでも、どこでも新聞紙面をそのまま画面でご覧いただけます。拡大して大きな文字で読めるほか、地元のニュースは横書きテキスト表示も。記事を検索、クリップすることもできます。
※2017年10月現在の記事検索対象期間は同年1月以降。著作権等に関する一部の記事、写真、広告などはマスキングをすることがあります。
- もっと楽しく**
紙面に掲載されない関連写真、撮られた動画が見放題。ちょっと気になるヒト、モノ、コトを紹介する「おくやみ」コーナーや、沿岸部の旬な話題をお届けする「がんばっぺしんじょう」(東海新報社提供)など、電子新聞独自のコンテンツもラインアップ。
- もっと身近に**
岩手日日が2種類あることをご存知ですか?電子新聞なら、岩手県南の一関市を中心エリアとする「岩手日日・一関版」と、花巻市、北上市、奥州市を主エリアとする「岩手日日」の両方を読むことができ、地域とのつながりも深まります。
- もっと素早く**
号外・速報紙面の発行などをメールでお知らせ。電子新聞独自のサービスとして、「おくやみ」を発表当日に掲載します。電子新聞は午前5時に更新し、6時に「本日のおすすめ」をメール送信します。
※おくやみ欄は、紙面慶弔欄と同じく一関市、平泉町、奥州市、金ケ崎町、北上市、西和賀町、花巻市が対象になります。
- もっと家族で**
電子新聞を申し込まれた方と、同居家族4人(合計5人)までID登録が可能。追加料金なしで、家族みんなで読むことができます。それぞれの端末でメールを受信でき、全員がすぐ使えるサービスを利用できます。
※法人のご利用は条件が異なります。

電子新聞ご利用料金は簡単クレジットカード決済
岩手日日を宅配購読されている方なら
岩手日日併読プラン
新聞購読料+月額 **324円** (税込)

岩手日日電子新聞momottoに関するお問い合わせはこちらまで
岩手日日新聞社 デジタルコンテンツ室デジタル編集部
電話 0191-21-8571 (平日9:00~17:00) [いわにち](#)

購読申し込み方法など詳しくは岩手日日ホームページをご覧ください。